

チャドク蛾（チャドクガ）注意！！

チャドク蛾による健康被害について

- ・チャドク蛾の幼虫（毛虫）には、目に見えない微細な毒針毛が数十万本あり、触れなくても風で飛散して強いかゆみ、発疹、水ぶくれなどの皮膚炎を引き起こす
- ・死骸・抜け殻・卵にも毒針毛が残る
- ・衣服の上からでも刺さる
- ・洗濯物や道具に付着して二次被害が起きる



発生しやすい樹木

- ・特に以下の樹木で発生します。

『ツバキ、サザンカ、チャノキ』

発生時期

- ・第1世代：4～6月（幼虫） ・第2世代：8～9月（幼虫）

※ この時期は被害が増えるため、作業前に必ず確認してください

作業時の注意事項

1. 防護装備の徹底

- ・長袖 ・長ズボン ・厚手のゴム手袋 ・マスク
- ・メガネまたはゴーグル ・帽子

※ 肌の露出を避けることが最重要です。

2. 幼虫を見つけた場合

- ・絶対に素手で触らない
- ・ほうきで払うと毒針毛が飛散するため禁止
- ・必要に応じて殺虫剤（スミチオン等）を使用

※ 大量発生時は無理に作業を続けず、センターへ報告

3. 皮膚に症状が出たら

- ・こすらない
- ・セロハンテープで毒針毛を軽く除去
- ・石けんで洗い流す
- ・冷やす
- ・市販のかゆみ止め使用（抗ヒスタミン薬・ステロイド外用薬）

※ 症状が強い場合は皮膚科を受診